

学科名	生物環境化学科						
科目名	情報処理Ⅱ						
科目区分	リテラシー科目	単位数	3単位	開講時期	1年次後期		
必修・選択の別	必修科目						
担当者	和田 広美						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> •Excelを使って、数値データを処理し、表やグラフで表現できる。 •Excelを使って、データ処理に必要な計算式を立て適切な関数を利用できる。 •共通:Microsoft Office Specialist Excel2013を取得する。 •共通:Microsoft Office Specialist PowerPoint2013を取得する。 						
日程と内容	<p>9/14 上級・中級・初級：導入講義、Excelの基本操作</p> <p>9/19 上級：シートやブックの作成と管理、中級・初級：Excelの基本操作とMOS PowerPoint対策</p> <p>9/28 上級・中級：シートやブックの作成と管理、初級：Excelの基本操作とMOS PowerPoint対策</p> <p>10/5 上級：セルやセル範囲の作成、中級・初級：シートやブックの作成と管理</p> <p>10/10 上級：テーブル作成、中級：セルやセル範囲の作成、初級：シートやブックの作成と管理</p> <p>10/19 上級：数式や関数、中級：テーブルの作成、初級：セルやセル範囲の作成</p> <p>10/26 上級・中級：数式や関数、初級：テーブルの作成</p> <p>11/2 上級：グラフの作成、中級・初級：数式や関数</p> <p>11/9 上級・中級：グラフの作成、初級：数式や関数</p> <p>11/16 上級：オブジェクトの作成、中級・初級：グラフの作成</p> <p>11/30 上級：本試験対策、中級：オブジェクトの作成、初級：グラフの作成</p> <p>12/7 上級・中級：本試験対策、初級：オブジェクトの作成</p> <p>12/14 上級：実践活用、中級・初級：本試験対策</p> <p>12/21 上級・中級：実践活用、初級：本試験対策</p> <p>1/18 上級・中級・初級：実践活用</p> <p>1/28 上級・中級・初級：定期試験を行う</p>						
成績評価基準	定期試験	50%	実技	30%			
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題	20%	計	100%			
	演習						
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> •Excelを使って、数値データを処理し、表やグラフで表現できる:達成できた •Excelを使って、データ処理に必要な計算式を立て適切な関数を利用できる:達成できた •共通:Microsoft Office Specialist Excel2013を取得する:約88%達成できた •共通:Microsoft Office Specialist PowerPoint2013を取得する:約69%達成できた 						
反省点	MOS2013から試験形式が変わったことによる合格率の大幅な低下や受験者数の減少は、ExcelとPowerPointの両科目とも無かったので良かった。しかし、Excelに比べPowerPointの受験者数が少ないため、この点を反省する。						
来年度の計画	今年度の結果を踏まえて、後期の前半のPowerPoint対策のやり方や時間配分を見直しExcelの受験時期の前にPowerPoint受験の増加に努める。また、MOS対策だけでなく実践でも使いこなせるように練習時間をとる。						
授業評価アンケートに対するコメント	この授業の総合評価が10点満点中の平均8.6点であり、全科目の平均値8.1点よりも高かったので良好だと考えられる。唯一全科目の平均値より低かった自学自習の時間については、対策を考える必要がある。そこでタイピングの練習などの課題を頻繁に出して自分で学ぶ習慣ができるようにする。						
履修登録者数	65名	定期試験 受験者数	64名	合格者数	64名	合格率	100%